

安全に関する改善提案

記入日: _____年 _____月 _____日
 (所属会社) (氏名) (連絡先電話番号)

記入者:

設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類
設計	フィル洪水吐	土砂崩壊	自然要因	まきこまれ

改善の概要:

洪水吐きの設計時、ボーリング調査を十分に、かつ確実に調査後、行う。

メリット:

デメリット:

改善前 (略図または写真)

ボーリング調査が不十分であると、掘削がある程度完了してから、再度、掘直す必要が生ずる。
 この際、上部の法面形状が決まっているため、無理をした掘削形状、法面勾配で掘削しなければならない。
 このため、土砂崩壊等の災害が起こる可能性が増すため、事前にボーリング調査を十分に行い、確実な基礎を確認して、設計してほしい。

改善後 (略図または写真)

楚地盤